

情報公開文書

研究協力をお願い

当科では、「自治医科大学とちぎ子ども医療センターにおける過量服薬症例の後方視的検討」研究を行います。本研究は、2009年から2019年の間に当院に過量服薬を契機にとちぎ子ども医療センターに入院した患者様の診療録を用いて過量服薬のリスク因子を特定し、小児の自殺予防策を検討するための研究です。この研究は、自治医科大学病院研究倫理委員会の承認のもと、倫理指針および法令を厳守して行います。

・情報の利用目的及び利用方法

自治医科大学附属病院の診療録の記録から、当院における過量服薬症例を、年齢、性別、既往歴、併用薬歴、服薬内容・量、家族背景、学校・友人関係、精神科受診歴、外来通院期間を数字化し、過量服薬の誘因となった危険因子を調べます。これにより、過量服薬時における小児患者に対する対応・対策方法を検出し、今後の自殺予防につなげるための研究を行います。

・利用する情報の項目

診療録内の、年齢、性別、既往歴、併用薬歴、服薬内容・量、家族背景、学校・友人関係、精神科受診歴、外来通院期間です。また、家族背景、学校・友人関係、精神科受診歴、外来通院期間についても調査します。

・利用情報の範囲

2009年から10年間、自分の意志で過量服薬を行い、自治医科大学とちぎ子ども医療センター小児科に入院した方の診療録のみです。

・利用する情報の抽出および解析を行う研究期間

臨床研究等許可決定後から、2022年8月31日までです。

・研究情報の管理について責任を有する者の氏名

また、研究対象者が識別される情報の利用を停止する連絡先

下記のお問い合わせ先にご連絡ください。

<お問い合わせ先>

自治医科大学 小児科 准教授 田村大輔

電話番号：0285-58-7366

e-mail：dtamura@jichi.ac.jp